



林町の教育

<http://www.bunkyo-tky.ed.jp/hayashichou-ps/>

令和2年6月1日発行

子育て大切「あ・い・う・え・お」

校長 松本 竜太郎

緊急事態宣言の延長が解除になり、学校も再開されました。保護者の皆様には、本当に大変な日々を過ごされたことと思います。ご家庭での学習についてもご協力ありがとうございました。まだまだ、完全再開ということではなく、分散登校等をしながら、状況を判断し、段階を追って、再開をしていくことになります。この間も、ご家庭で過ごす時間が多くありますので、引き続きご指導等よろしくお願いたします。また、今後も学校ホームページやフェアキャストをとおして、情報発信して参りますのでご確認お願いたします。

さて、今月は、私が以前お世話になった校長先生から伺った「子育て大切 あ・い・う・え・お」という話をさせていただきます。

あ……「あいさつ」

あいさつは、相手の存在を認めるコミュニケーションの始まり。子供と、起床のとき、出かけるとき、帰宅のとき、食事のとき、寝るときなど、一日の生活の中で心を込めたあいさつが、安心感と活力を生み出す。

い……「いたわり」

学校やお使いなどから帰ったときの「がんばったね」「大変だったね」「ご苦労様」等のいたわりの気持ちから出た一言が、子供への次への意欲につながり、家庭の温かさを感じる。

う……「うなずき」

子供の話を、子供の立場になり、肯定的に聴き、そして、短いアドバイスを付け加える。聴いてうなずいてあげるだけで、子供は心の整理ができるもの。一日5分話を聴いてあげる。そのことで、子供は自己の存在感を確認し自信をもち、元気になる。

え……「えがお」

家族のえがおは、何よりも生きていく素晴らしさを気付かせ、前向きに生きる源になる。特に、親が他人の幸せを祝うときの会話のえがおは、子供にとって最高の力強く生きる心の糧になる。

お……「おしえ」

親が「我が家の生き方」すなわち家訓をしっかりとち、我が家は我が家、隣とは別なのだということを自信をもっておしえていく。そして、誠実に生きる親の後ろ姿を子供に見せていくことがおしえとなる。

子供は、大人を本当によく見ています。この「あ・い・う・え・お」の内容は、当たり前のことではあります。が、日々の忙しい生活の中で、私たち大人が見落としてしまっている内容ではないでしょうか。まだまだ、様々な制約の中での生活が続きますが、この時期だからこそ、各ご家庭で、再度振り返っていただき、子供の自信や意欲を更に引き出す手立てとして活用していただければ幸いです。

☆☆

ZOOM を活用した職員朝会・学級指導の様子



池をきれいにさせていただきました



今後の欠席の際の連絡は、感染予防及び個人情報への配慮の観点から、連絡帳ではなく、メールまたは電話での連絡確認にすることにしました。

欠席される場合は、7時50分～8時20分の間にメールまたは、電話でお知らせください。

「学びを止めない」

研究主任 清水 良

この休校期間、保護者の皆様に子供たちの学習を支える多大なるご協力をいただいております。「宿題を出すのはいいけれど、家で学習させるのは大変」そんな声は私が住んでいる近所でも聞こえてきます。リモートワークがあり、家事があり、在宅といえどもつきっきりで子供たちの家庭学習を見てあげられるわけではありません。また、つきっきりで見てあげても、子供が長時間すすんで学習することは難しいことです。

それでもやはり、子供は未来へ託す希望です。どんな社会、どんな状況であっても、子供の学びの時間を大切にしてほしいと思います。大変な状況下であることは重々承知の上で、少しでも子供たちの学びを支えていただき、たくさんほめてあげていただければ幸いです。我々教職員が本来すべきことをご家庭にお願いすることしかできないもどかしさを感じると共に、保護者の皆様のご厚情に感謝申し上げます。

「本校の道徳教育について」

道徳担当 小熊 千恵

今年度本校の道徳教育の重点目標は、「生命を大切にし、生きることを喜び力強く生き抜く心をもつ。友達と温かい心で接し、仲良く助け合う。」です。全教育活動を通して、子供たちの基本的な生活習慣や望ましい人間関係を確立させ、道徳的実践力を高めていきます。

道徳教育は全教育活動を通して行うものですが、特に「特別の教科 道徳」の時間には、話し合い活動の中で意見を出し合い、物事を多面的・多角的に考えていきたいと考えています。

学校で「特別の教科 道徳」の授業があった日は、ぜひご家庭でもどんなことを話したのか、話題にしてみてくださいたらと思います。

「特別支援教育について」

ひまわり学級 西川 寛幸

本校は、特別支援学級「ひまわり学級」の設置校です。日常の生活や授業、様々な行事を通して通常の学級との交流及び共同学習をすすめています。また通常の学級においても、ユニバーサルデザインの視点に立った授業改善や「学びの教室」の活用等を通じて、生活や学習の中で自己肯定感を高め、健やかな成長を図ることができるよう、個に応じた適切な指導・支援を行えるよう取り組んでいます。

今は長期に及ぶ休校に伴い、先の見えない状況や、体を十分に動かせないストレスから、情緒が不安定になりやすいことと思います。学校再開後は、一人一人の困り感を見極め、不安な気持ちに寄り添い、必要とする子供たちに必要な指導・支援ができるよう、職員一丸となって特別支援教育の充実を図って参ります。

【6月の生活指導】

正しいいねいな
言葉づかいをしよう

《6月の行事予定》

日	曜	行事	開
1	月	分散登校【ふれあい月間】	なし
2	火	分散登校	なし
3	水	分散登校	なし
4	木	分散登校	なし
5	金	分散登校	なし
6	土		なし
7	日		なし
8	月	始業式 安全指導 分散登校	なし
9	火	分散登校	なし
10	水	分散登校	なし
11	木	分散登校	なし
12	金	分散登校	なし
13	土		なし
14	日		なし
15	月		未定
16	火		未定
17	水	避難訓練	未定
18	木		未定
19	金	委員会活動⑦	未定
20	土		未定
21	日		未定
22	月		未定
23	火		未定
24	水		未定
25	木		未定
26	金		未定
27	土	土曜授業	未定
28	日		未定
29	月		未定
30	火		未定
7/1	水		未定
2	木		未定
3	金		未定

15日(月)以降の予定は、決まり次第お知らせいたします。

※給食開始は6月中旬の予定です。

SC: ｽｰﾙｶｯｸﾞｰ来校日 月(都:榊原) 木金(区:伊藤)
校庭開放: た(たいさん木) ア(アクティ林町)